

「未来高岡」ステップアップトーク（山王地区）会議記録 <要旨>

- 1、日 時 平成 28 年 9 月 8 日（木） 午後 7 時 30 分から 8 時 30 分
- 2、場 所 山王公民館
- 3、出席者 市民 44 名（うち女性 6 名）
高岡市 市長、経営企画部次長、広報統計課長
- 4、会議次第
 - (1) 高岡市総合計画基本構想の紹介
 - (2) 参加者との意見交換

.....

(1)高岡市総合計画基本構想の紹介

(2)参加者との意見交換

参加者

- ・山王地区は水も良く、交通の便も良いことから、山王の良いところを活かして食品に特化した工業団地を整備してはどうか。

市長

- ・市内の工業団地のほとんどが分譲済みであることから、現在、開発可能地域を広げており、引き続き企業誘致に取り組んでいきたい。規模は小さくても将来性のある企業を誘致したいと考えており、食品業に特化した工業団地ができるかどうかはよく検討する必要があるが、製造業以外の企業を対象とした誘致にも取り組んでいきたい。

参加者

- ・信号機がなく交通事故が多い道路でも、一旦停止の表示などをすることで交通事故の減少につながり非常に効果があることから、山王地域全体にこの取組みを広げてほしい。

市長

- ・道路の場所に応じて、交通事故の減少につながるよう最も適した方法をとっていきたい。通学路交通安全プログラムを実施していくため 9 月議会にも予算計上しており、各地域と危険箇所の情報共有を図っていく方針である。

参加者

- ・山王地区では地元の医院が次々と廃業し、現在は 4 軒ほどしか残っていない。総合病院でかかりつけ医への切り替えを進められても選択の余地がない状況である。以前、富山県知事が医大生に対して、いずれ地元で医師として働いてもらえるようお願いする文書

を出していたと聞いた。地域の人々が安心して暮らせるよう高岡市でも診療所の存続のために取り組んでほしい。

市長

- ・福岡地域の医療事情には危機感を抱いた。ご意見を深刻に受け止め、今後どのようにすればよいか考えていきたい。

参加者

- ・最近 10 年ほど、午前 10 時頃にならないと除雪されない路線があり、午後 2 時頃に除雪車が来たこともある。秋田市ではスマートフォンの位置情報を利用し効率的に除雪していると聞いており、高岡市でももっと工夫できないか。遅くなったとしても、午前 7 時頃までには除雪をしてほしい。

市長

- ・当市でも懸命に除雪を行っているが、行き届かない箇所もあるかもしれない。スマートフォンによる位置情報を利用した対応方法については調査していきたい。

参加者

- ・様々なイベントに参加し婚活を行ってきたがなかなか良い出会いがない。以前、高岡市で実施している若者チャレンジ応援事業を活用し婚活イベントを開催しようとしたが、年齢制限のため同事業を活用できなかった。現在は、高齢者による婚活も行われていることから、同事業を活用するに際して年齢制限を撤廃してほしい。また、補助金の額についても、高岡駅周辺で行うイベントだけでなく福岡駅周辺で行う事業に対しても拡充してほしい。なお、公共施設でイベントを行った場合は、施設利用料なども免除してほしい。市内で出会った夫婦であれば、ふるさとに恩返ししたいという気持から、ふるさと納税も期待できると考える。

市長

- ・若者チャレンジ応援事業における年齢制限の撤廃や公共施設の利用料金の免除については、今後どのような形が良いのか検討していきたい。

参加者

- ・以前より、能越自動車道の福岡パーキングエリアにインターチェンジを設置してほしいと要望しているが、現状と今後の考えについて聞きたい。

市長

- ・福岡パーキングエリアのインターチェンジの設置については、本線との出入口や一般道路との接続など県と協議しているところである。また、本市では、国による一元管理など利用者の利便性向上対策を要望しているところである。そのような中、県では能越自動車道の利便性向上策として、料金所の統廃合などを検討しているところであり、本年 9 月の県議会の動向を注視しながら対応していきたい。